



登録有形文化財登録証

令和6年12月3日 登録

登録番号第22 - 0337号

旧永田家住宅（高野屋）主屋 一棟

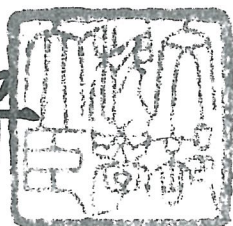
木造平屋建、瓦葺、建築面積156㎡

上記の文化財を文化財保護法第57条第1項の規定により
文化財登録原簿に登録したことを証する。

令和6年12月3日

文部科学大臣

阿部 俊子



名称	所在地	建設年代等	登録基準	特徴・評価	備考 (調査等)
旧永田家住宅（高野屋）主屋	静岡県賀茂郡南伊豆町上小野字八重金谷戸三四八	明治中期／平成一〇年代改修	一 国土の歴史的景観に寄与しているもの	伊豆半島南端の山間に所在。敷地北寄りに南面する平屋建寄棟造、瓦葺で四方に下屋を廻らし外壁全面を海鼠壁、軒を漆喰塗込とする。平面は南西隅を土間とし前後二列に分け、前列に座敷を並べ南東に縁を通す。海鼠壁を多用した外観に顕著な地方的特色を備える。	建築年代は銅版画（明治二六年）と仕様による推定。平成一〇年代に北西の釜屋内部改修。永田家は近代以降、地元銀行取締役などを務めた家柄で高野屋を屋号とし、南上村村長や県議会議員など輩出。

